

Minami Yamato

PRESS

南大和グループ広報誌

新春号 vol.49

医療法人 新都市医療研究会「君津」会
南大和病院
〒242-0015 和田市下和田 1331-2
神奈川県大和市
TEL 046-269-2411
発行責任者 藤井 真
編集者 みなみやまど広報委員会

新年のご挨拶



あけましておめでとうございます
昨年は12月に衆議院の解散総選挙があり、何となくあわただしく新年を迎えることになりました。

南大和病院はこれまでと同様、周辺地域の方々への貢献を最優先とした医療を実践すべくいろいろなことに取り組みました。



具体的には、総合腎臓病センターの創設、乳房再建センターの創設、形成外科外来の開始、地域連携室の充実、介護部門の充実などを実施いたしました。特に総合腎臓病センターは、千葉県君津市にあります新都市医療研究会「君津会」の姉妹病院、玄々堂君津病院と腎透析部門を統合し、慢性腎臓病から腎移植まで幅広く腎疾患の治療を専門的に行える態勢を整えました。

また乳房再建センターは国立がんセンター、静岡がんセンターで多くの再建手術経験を持つ茅野医師をセンター長に迎え、神奈川県内外の患者さんの乳房再建の要望に応えられるようにいたしました。

地域連携室では人員を増員し、周辺の医療を支えておられる開業の先生方との連携をより強化し、またFMやまととタイアップして

地域の住民の方々に健康維持のために有益な情報をお伝えするように努力しております。

さらにこれからの高齢化社会を考え、医療だけにとどまらず、介護部門も充実すべく体制強化いたしました。

そして、地域の住民の方々が安心して過ごしていただけるように、南大和病院では今年もがん検診の早期発見のため、がん検診の力を入れて参ります。

今年も、皆様のご意見を取り入れながら、よりよい南大和病院にすべく職員一同努力してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十七年 元旦

病院長 藤井 真

形成外科

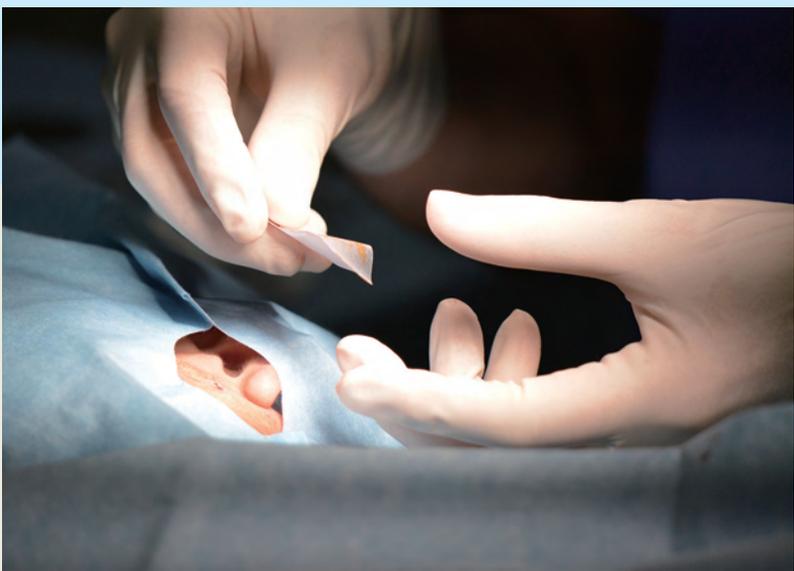
ってどんな科?

形成外科は、からだ表面の怪我、変形、先天疾患を治療し、生活の質を向上させることを目的としている科です。対象となる部位は頭部の先から足趾の先まで、対象年齢は赤ちゃんから、お年寄りまですべてです。

具体的には、やけど、顔や手の怪我や変形、耳の変形、でべそ、ほくろ、床ずれ(褥瘡)、糖尿病や血管閉塞による足潰瘍、眼瞼下垂(まぶたが垂れ下がり見えづらいこと)、皮膚のできもの、がん切除後組織欠損の再建などです。

私が特に専門としてきたことは、乳がん切除後の再建です。近年、乳がん患者さんが増えています。しかし乳房再建までは普及していないのが現状です。方法としては、ご自身の下腹部の脂肪や背中の筋肉と脂肪を使う方法があります。また、シリコンでできた人工物を挿入する方法もあります。すべての方法が保険適応です。よほど重い病気の治療中でないければ、年令に関係なく手術ができます。70才を過ぎてもから乳房再建をして、温泉に行けるようになったと大喜びされている

患者さんもうらっしゃいます。当院でも平成26年6月から本格的に手術を始め、乳房再建関連手術は平成26年12月時点で、10件を超えました。今年はさらに増えていく予定です。11月に大和市民センターで説明会を行いました。20名を超える参加者が熱心にお聞きになり、その後の相談会も非常に盛り上がりました。今年5月にまた、乳房再建の説明会を予定しています。



当院では糖尿病や、透析患者さんが多いため、足にキズができる患者さんも多いです。ちよつとしたウオノメから感染して、重症になると足を切断しなければならなくなります。そうすると日常生活が不自由になり、生活の質が下がります。足の感染は、毎日の観察と適切な処置で、大部分が予防可能です。足を救い、生活を保つための治療を広めたいと思います。

眼瞼下垂症状のある方は外来でよくみかけるのですが、なかなか形成外科外来には受診されません。手術をすると劇的に視界が良くなるので、大喜びされる患者さんが多い治療です。まぶたが重く感じる方は是非ご相談下さい。

冬はやけどが多い季節です。電気アンカや電気毛布も危険です。寝る前に布団を暖めるのは良いのですが、電源を切つてから寝ないと低温やけどをします。糖尿病で知覚が鈍い方は特に危険です。このタイプのやけどは深いので、皮膚移植手術が必要になることが多いです。

この地域の方々の生活のために、形成外科はお役に立てることがたくさんあります。どうぞお気軽にご相談ください。

形成外科部長 茅野修史



病院長特別講演

ご好評いただきました。

「住み慣れた街でずっと健康に暮らす」



平成24年から始まり好評をいただいている南大和病院市民講座の本年最後は12月17日(水)10時30分より高座渋谷駅西口の公共施設である、I K O Z A 2階の多目的ホールで行われました。



講演は2部形式で行われ、第一部は藤井病院長の講演、第二部はFMやまとの人気パーソナリティ、「あなたのジョニー」をインタビュア形式にて行いました。インタビューでは、講演の内容を踏まえて「健康創造都市 大和と南大和病院」と題して「先端医療から介護まで」を指す南大和グループの様々な取り組みが紹介されました。

ね。これは目からウロコでした。第二部はリラックスした雰囲気の中、ジョニーとの対談形式で進行了ました。病院長として多忙な業務の傍ら、昼休みに病院裏の林で少年のように昆虫採集に熱中し、また休日は家族だんらんの時間を大切にしている藤井病院長の人柄の紹介から始まりました。その藤井病院長が先頭に立ち、地域のみなさまへ「先端医療から介護まで」の提供を目指すため、院長就任後からリーダーシップを発揮し、総合腎センター・内視鏡センター・手術センター・神奈川乳房再建センター・高座クリニック・ロボトリハビリセンターの設立、また安心して通院いただけるように送迎バスの運行など実現してきました。また「どうしたら病院に行かずに健康に過ごす事ができるか?」をテーマに医療の専門家が分かりやすくトークするFMやまとの「マイヘルスケア」(毎週火曜日朝8時20分から放送)の配信など様々な取り組みをしてきました。職員のアイデアも積極的に採用しています。昨年の早朝健診は好評につき今年も実施しました。

今月より、医事部から訪問看護ステーションへ異動になりました暇名です。違う分野に携わることになり不安はありますが、頑張りますのでどうぞ宜しくお願いします。私はもともと、スポーツで身体を動かす事が好きです。ただ、出産を機に思うようにできなくなり、ここ数年何もしないでいたら、意欲がなくなつた気がします。そんな時、友人に半ば強引に誘われた事がきっかけで、テニスとゴルフを始める事になりました。

これはからは仕事と家事と子育ての合間に、無理なくスポーツを取り入れてリフレッシュしたいと思っております。こんな私の息子達もサッカーをやっています。幼稚園から始めて中学生になる今も続けています。何よりサッカーを通してこれまでたくさんの成長を見ることができました。気づいたら、長男が私の身長を超えていました。子供達3人、体だけでなく心も強たくたくましく成長することを願っています。私も子供達に負けたくないよう、いろいろな事にチャレンジしていこうと思います!

訪問看護ステーション 蛭名恵美

先ずはテニスですが、私はバドミントンが得意なこともあり、硬式テニス

10分間の番組です。マイヘルスケアと題し、医師を始めとする医療の専門家が皆様の関心のある話題についてお話しします。進行はFMやまとの露木さんに担当頂いています。

10月 自分なりにやすい病氣 健診とがん検診
11月 形成外科とは
12月 インフルエンザのABC
人からもらわないノロウイルス

12月 インフルエンザのABC



露木麻土香さん

マイヘルスケア 放送中 FMやってます!

南大和グループでは、昨年からはラジオによる情報提供を始めました。

最後に藤井病院長への質問では、病院に対する感謝のお言葉、またご意見などみなさまの病院に対する期待の高さを伺う事ができました。

地元大和市から情報発信をして地域の皆様に親しまれている「FMやまと」の朝の人気番組「朝ラジ ホットモーニング」で放送中です。毎週火曜日午前8時20分から約

4月 お尻から出血したら がん検診の必要性 消化器のがんとは

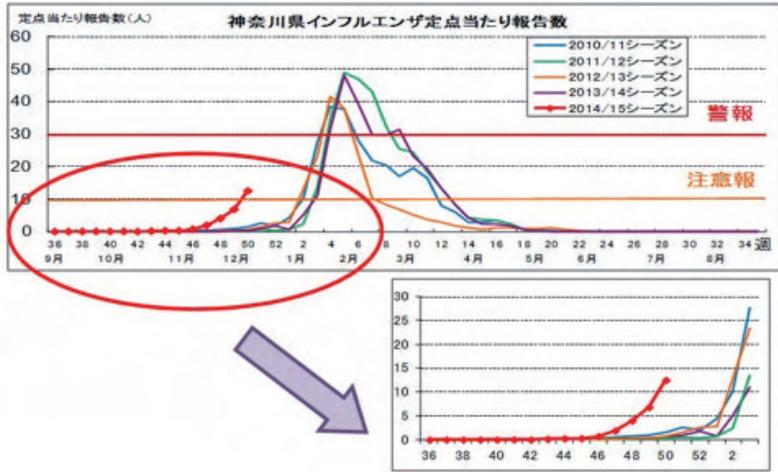
4月 お尻から出血したら

知って得する 病気の知識

インフルエンザを知ろう

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによる気道感染症です。名前の由来は、流行が冬季に周期的だったために、季節に影響される (influenza) という意味からつけられました。

日本では毎年11月下旬から12月上旬頃に始まり、翌年の1〜3月頃に患者数が増加し、4〜5月にかけて減少していくパターンですが、最近では夏季にも患者が発生します。今シーズンは例年いくらべ流行が早くから始まっています。



インフルエンザウイルスはA、

B、Cの3つの型があります。

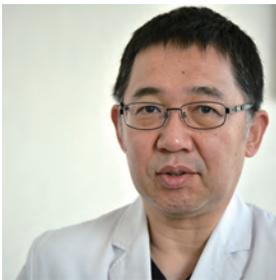
潜伏期は1〜3日間です。発症すると通常38℃以上の高熱が突然現れ、それに伴って頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などがみられます。その後咳、鼻汁などの上気道炎症状が出現し約1週間の経過で軽快します。高齢者や、呼吸器、循環器、腎臓に慢性疾患を持つ方、糖尿病などの代謝疾患、免疫機能が低下している方では、時に重症化します。

典型的な症状以外には、幼児を中心に、急激に悪化する脳炎が出現することがあります。毎年50〜200人と少ないですが死亡率が高いために意識障害が見られたらすぐに医療機関を受診してください。

治療はノイラミニダーゼ阻害薬 (タミフル、リレンザ、イナビル) を用います。タミフルは内服カプセルでリレンザ、イナビルは吸入粉末です。ただし発病後2日以内に使用する必要があります、服用

インフルエンザ対策のポイントチェック

<p>できることは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン ・ マスク ・ 手洗い ・ 咳発熱で病院に 	<p>かからない</p> <p>軽くすまず</p> <p>早く治す</p>
--	--



南大和高座クリニック院長 廣瀬 直人

すれば症状を軽くし、罹病期間の短縮も期待できます。予防は

- ① 流行期に人込みを避けること
- ② マスクを着用すること
- ③ 外出後のうがいや手洗いを励行すること
- ④ ワクチンの接種です。

ワクチンは感染や発症そのものを完全に予防できませんが重症化や合併症の発生を予防する効果があります。高齢者に対してワクチンを接種すると、接種しなかった場合に比べて、死亡の危険を1/5に、入院の危険を約1/3〜1/2にまで減少させることが期待できます。インフルエンザは発熱の1日前から他人に感染させる力を持ちます。ですから身近なひとを守るためにもマスク、予防接種は大切です。

待ち時間を短縮するためには・・・
ご予約をお勧めいたします
ご来院いただいたら、再来機をご利用ください

予約専用ダイヤル
046(269)5000

外来診察枠のご案内

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜			
午前外来	一般外来 (予約優先)	深原副院長 外科 金子 内科 佐藤 内科 茅野 外科 甲斐 内科	正木 外科 金子 内科 神尾 外科	藤井院長 総合 丸岡副院長 内科 松崎 外科 斎藤 (健) 外科 溝口 内科	廣瀬 内科 茅野 外科 佐藤 (一) 外科 加地 外科	藤井院長 総合 丸岡副院長 内科 神尾 外科 河野 内科 上田 外科 三谷 内・呼吸 池田 (9:00~11:00)	神尾 外科 中澤 外科 (第2・4) 天野 外科 (第1・3・5) 林 外科 (第4) 園田 外科 (第2) 高橋 外科		
	専門外来 (予約制)	田中 整形外科	池田名誉院長 総合 川崎 整形外科	森崎 整形外科 上竹 腎臓内科	池田名誉院長 総合 高地 腎臓内科	松原 整形外科 甲斐崎 乳腺外科 田中 (真) 胸外 (第1)	田口 糖尿・内分泌 山本 (整形) } 月2~4回 (問合わせください) 橋本 (嘉) リウマチ (4週毎) 泌尿器科 (女子医大)		
	午後外来	一般外来 (予約優先)	藤井院長 総合 大津 内科 丸岡副院長 内科 佐藤 内科 甲斐 内科	茅野 形成外科 廣瀬 内科 城 内・呼吸	大津 内科 安藝 内・呼吸 道下 内科 松崎 外科 溝口 内科	佐藤 (一) 外科 小川 (英) 内科 加地 外科	深原副院長 外科 河野 内科 上田 外科 星 内・呼吸	深原副院長 外科 高橋 外科 中澤 外科 (第2・4)	
		専門外来 (予約制)	田中 整形外科	鈴木 (孝) 循環器 川崎 整形外科	金子 頭痛外来 新本 血管外科 上竹 腎臓内科 森崎 整形外科	金子 物忘れ 橋本 (通) 循環器 高地 糖尿科 原 整形 (隔週)	辻 循環器 鈴木 (真) 糖尿科 田中 (真) 胸外 (21) 甲斐崎 乳腺外科	青木 (第2・4) 山本 (整形) } 月2~4回 (問合わせください) 橋本 (嘉) リウマチ (2週毎) 門田 形成外科 (2週毎) 田口 糖尿・内分泌 新本 血管 (第1・3・5) 泌尿器科 (女子医大)	
		夜間外来	一般外来 (予約優先)	丸岡副院長 内科 深原副院長 外科	正木 外科 城 内・呼吸	道下 内科 安藝 内・呼吸 松崎 外科	佐藤 (一) 外科 小川 (英) 内科 星 内・呼吸	星 内・呼吸 上田 外科 三谷 内・呼吸	
			専門外来 (予約制)	茂野 脳神経外科 田中 整形外科		森崎 整形外科 西本・久保田 脳外科	杉山 脳神経外科 原 整形 (隔週)	松原 整形外科	

ご予約の上、ご来院ください。

Doctors

地域のお医者様

関水眼科

今号から、新たに地域のお医者様を紹介する新コーナー「ドクターズ」連載開始です。

第一回のご登場は大和市福田にある「関水眼科」です。

院長の関水圭三先生は地元福田のお生まれ、二〇〇七年に現在の場所に眼科を開業されました。

関水眼科の建物に入ると木をふんだんに使用し、緑と大きな窓から入る日差しが落ち着いた雰囲気

の広々とした待合室があり、受付にはにこやかにあいさつをしてくださるスタッフの方が待っていてくださいます。

小児から年配の方まで目のことなら何でも受診をしていただける幅の広い眼科づくりを目指されているそうです。

先生は最新の白内障手術装置を用いた日帰り白内障手術に取り組み、手術前後の日程や生活上の注意点、お薬の使い方など「しおり」に沿って先生と看護師がお一人お一人に説明をされています。



診療内容は眼科一般、緑内障、糖尿病網膜症などの定期検査や緑内障、網膜剥離などのレーザー治療や視野検査、斜視・弱視の検査と治療など幅広く検査治療をされています。

また網膜の病変がわかる「OC

T」という眼底の画像解析を行っています。眼のドックなども対応されています。

関水先生は「スタッフの支えが大切」と言い、自分たちで考え責任感を持って仕事をされているスタッフの方を信頼され、誇りに思っています。

インタビューは奥様とお二人で



ために蜂を飼っていて、エサを作り毎日1日分のエサあげているそうです。

12月から4月までは収穫を家族で行い、パック詰め・販売店への配送を先生自ら行っています。

ハウス内は暖かく、イチゴの一株は太く葉っぱは濃い緑の太い茎で栄養豊富で、愛情がいっぱいかけられていることがわかります。白い可憐な花の周りを蜂が元気に飛び回っていました。

一粒いただいてみると、その味は甘く、実はしっかりとして果汁がジワーとでてきて本場においしいイチゴです。

大和市でイチゴを栽培しているのは「関水いちご園」だけです。



イチゴはもちろん最高ですが、そのイチゴを作っているご夫妻が本当に最高のご夫婦でした。ご両親の時代や地元の方に大変感謝され、知っている方たちが年を取られていく中、「空間を大切に緑と温かみがあり居心地がよく、ここにかかっていたら安心と思ってもらえる眼科にしたい」と話されていました。

「イチゴは人に喜ばれる」との思いから5年前から家族で栽培に取り組み、直売所や自宅前のお店で販売しています。是非愛情いっぱいイチゴを召し上がってみてください。



住所 〒242-0024 神奈川県大和市福田 1216
電話 046-205-0980 駐車場 25台

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	△
14:30~18:00	○	※	○	休	○	休

(※は白内障手術 △は9:30~12:00)



編集後記

- 今年も、広報誌「みなみやまと」をよろしくお願ひします。 中根
- 干支は未(羊)年です。群羊を駆りて猛虎を攻む、といひんですが。 増淵
- 医療職は、自身の健康が基本です！ 皆様が元気に一年過ごせますように。 立川
- 今年もダイエットがんばります！！ 桐沢
- 先日、9年ぶりに自転車を購入しました！通勤も快適！！ 長田
- 今号より編集内容を一新しました。 今後もよろしくお願ひします。 星野
- 毎日寒くて冬眠したいです。 小川